

JENESYS2016 招へいプログラム 8 陣

対象国：インド テーマ：（技術）科学技術交流

対象国：インドネシア テーマ：（文化）ダルマプルサダ大学生の対日理解促進
と交流

対象国：シンガポール テーマ：（技術）科学技術交流,（文化）文化芸術交流

対象国：マレーシア テーマ：（メディア）若手メディア関係者交流
の記録

1. プログラム概要

対日理解促進交流プログラム「JENESYS2016」として、インドより大学生、大学院生 20 名、インドネシアより大学生 30 名、シンガポールより高校生、専門学校生、大学生、大学院生 51 名、マレーシアより大学生、大学院生、社会人（メディア関係者）24 名の計 125 名が、12 月 13 日～12 月 20 日の 7 泊 8 日の日程で来日し、日本の政治、経済、社会、文化、歴史、教育及び外交政策等の対日理解促進を目的としたプログラムに参加しました。地方自治体訪問、企業訪問、学校交流、ホームステイ等を通じて幅広く日本を理解する機会を持ち、各々の関心事項や体験について SNS を通じて対外発信を行いました。また、帰国前の報告会では訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）についてグループ毎に発表しました。

【参加国・人数】インド 20名、インドネシア 30名、シンガポール 51名、マレーシア 24名、
（五十音順）

【訪問地】東京都（全員）、千葉県、神奈川県（インド20名）、兵庫県、大阪府（インドネシア30名）、長野県（シンガポール25名）、山形県（シンガポール26名）、北海道（マレーシア24名）

2. 日程

12月13日（火）成田国際空港より入国、【オリエンテーション】

12月14日（水）～19（月）国およびテーマごとに分かれ、プログラムを実施

1. インド（技術）：神奈川県、千葉県

【日本理解講義/基調講演】日本経済大学 鈴木浩先生（於：東京）

【最先端技術視察】日本科学未来館、宇宙航空研究開発機構（JAXA）調布航空宇宙センター

【防災関連施設視察】池袋防災館

【地域産業・企業視察】株式会社北嶋絞製作所、株式会社アマダホールディングス

【学校交流】東京大学

【地域産業・企業視察】海ほたる・うみめがね（アクアライン）

【ホームステイ】

【ワークショップ】

2. インドネシア(文化): 奈良県、大阪府

【都内視察】国会議事堂視察/皇居視察(於:東京)

【日本理解講義/基調講演】拓殖大学国際部 赤石和則先生(於:東京)

【学校交流】拓殖大学(於:東京)

【視察】原宿

【歴史的建造物視察】姫路城

【最先端技術視察】舞子海上プロムナード

【学校交流】大阪国際大学

【防災関連施設視察】津波・高潮ステーション

【ホームステイ】

【ワークショップ】

3. シンガポール(技術): 山形県

【日本理解講義/基調講演】日本経済大学 鈴木浩先生(於:東京)

【最先端技術視察】日本科学未来館

【地域産業・企業視察・意見交換】NEC パーソナルコンピュータ株式会社米沢事業所(PC 開発・製造業)

【地域概要講義】米沢市役所

【歴史的建造物視察】上杉神社

【学校交流】山形大学

【ホームステイ】

【ワークショップ】

4. シンガポール(文化): 長野県

【日本理解講義/基調講演】SIMA 国際経営研究所 木村秀夫所長
(於:東京)

【都内視察】国立国会図書館 国際子ども図書館(於:東京)、ちひろ美術館(於:東京)

【地方自治体表敬】白馬村役場

【学校交流】白馬高等学校(絵本共同作成等)

【自然環境】白馬ジャンプ競技場

【ホームステイ】

【歴史的建造物視察】松本城

【地域産業・企業視察】大王わさび農場

【ワークショップ】

5. マレーシア(メディア): 北海道

【都内視察】都庁(於:東京)

【日本理解講義/基調講演】読売新聞東京本社前橋支局記者 梁田真樹子様
(於:東京)

【企業視察】日本放送協会(NHK)(於:東京)

【地域産業視察】北海道新聞社工場

【学校交流】北海道大学大学院 国際広報メディア・観光学院

【地域企業視察】札幌テレビ放送株式会社(STV)

【昼食交流会】札幌圏メディア関係者

【ホームステイ】

【ワークショップ】

12月19日(月) 地方プログラム終了後、東京へ移動

【報告会】

12月20日(火) 成田国際空港より出国

3. プログラム記録写真

都内プログラム

	
12/14【最先端技術視察】日本科学未来館 【Observation of Cutting-Edge Technology】 National Museum of Emerging Science and Innovation (Miraikan)	12/14【日本理解講義/基調講演】 【Lecture on Japanese Culture/ Key Note Lecture】

インド 技術(千葉県・神奈川県)

	
12/14【最先端技術視察】宇宙航空研究開発 機構(JAXA)調布航空宇宙センター 【Observation of Cutting-Edge Technology】 Chofu Aerospace Center, JAXA (Japan)	12/15【地域産業・企業視察】株式会社北嶋 絞製作所 【Observation of Regional Industry/Company】 Kitajima Shibori Seisakusho Co., Ltd

Aerospace Exploration Agency) 	
12/15【地域産業・企業視察】株式会社アマダホールディングス	12/16【学校交流】東京大学大学院
【Observation of Regional Industry/Company】AMADA CO., LTD.	【School Exchange】Tokyo University Graduate School
	
12/17【ホームステイ】	12/18【ワークショップ】
【Homestay】	【Workshop】

インドネシア 文化（兵庫県・大阪府）

	
12/15【歴史的建造物視察】姫路城	12/16【学校交流】大阪国際大学
【Observation of Historical Landmark】Himeji Castle	【School Exchange】Osaka International University

	
12/16【学校交流】大阪国際大学	12/16【防災関連施設視察】津波・高潮ステーション
【School Exchange】Osaka International University	【Observation of Disaster Prevention-related Facility】Tsunami/Storm Surge Disaster Prevention Station
	
12/18【ホームステイ歓送会】	12/18【ワークショップ】
【Farewell Party with Host Family】	【Workshop】

シンガポール 技術（山形県）

	
12/15【地域産業・企業視察・意見交換】NEC パーソナルコンピュータ 株式会社 米沢事業所（PC 開発・製造業）	12/16【地域概要講義】米沢市役所

【Observation of Regional Industry/Company and Opinion Exchange】NEC Personal Computers Inc. Yonezawa Plant (Development and Production of PC) 	【Lecture on Outline of the Region】Yonezawa City Hall 
12/16【歴史的建造物視察】上杉神社 【Observation of Historical Landmark】Uesugi Shrine 	12/16【学校交流】山形大学 【School Exchange】Yamagata University 
12/17【ホームステイ】 【Homestay】	12/18【ホームステイ歓送会】 【Farewell Party with Host Family】

シンガポール 文化（長野県）

	
12/15【地方自治体表敬訪問】白馬村役場	12/15【地方自治体表敬訪問】白馬村概論

【Courtesy Call】Hakuba Village	【Introduction of the Region】Hakuba Village
	
12/16【学校交流】白馬高等学校	12/16【学校交流】白馬高等学校
【School Exchange】Hakuba High School	【School Exchange】Hakuba High School
	
12/17【ホームステイ】	12/18【ワークショップ】
【Homestay】	【Workshop】

マレーシア メディア(北海道)

	
12/15【地元企業視察】北海道新聞印刷工場	12/16【大学交流】北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院

【Observation of Regional Industry/Company】Doshin Sogo Printing Factory	【School Exchange】Hokkaido University Graduate School
	
12/16【意見交換会】札幌圏-マレーシア メディア関係者交流会	12/16【地元企業視察】札幌テレビ放送株式会社 (STV)
【Opinion Exchange】Parties in Media based in Sapporo	【Observation of Regional Industry/Company】The Sapporo Television Broadcasting Co., Ltd.
	
12/17【ホームステイ】	12/18【ワークショップ】
【Homestay】	【Workshop】

4. 参加者の感想(抜粋)

◆インド 学生

来日して、まず日本の清潔さと、大気汚染や騒音などの公害がほとんどない環境にとっても好感を持ちました。日本では技術が非常に発達していて、資源を効率よく利用しています。「日本のイノベーションと他の国との違いについて」の講義は大変興味深く、初めて学ぶ内容でした。日本人は多才で常に顧客を重視するという姿勢が、日本のイノベーションを最高レベルにしていることを学びました。また、学校交流では、私が特に興味を持っている生物医学工学の講義を聴くことができました。非常に興味深く、社会で今必要とされているものだと再認識し、将来この分野を支援できるソフトウェアの開発を目指したいと思いました。また、私たち多くの企業を視察し、最先端技術や新しいイノベーションや効率的に物事を行うアイデアなどを発見できました。ホームステイは、このプログラムで一番よかったです。日本の家庭と日

常生活について多く学ぶ機会になりました。日本人は非常に親切で、優しく、思いやりがあり、愛情に満ちた人々で、今までの人生で一番すばらしい体験でした。

◆インドネシア 学生

日本人は伝統文化や歴史を守り、それを子孫、若者の代に伝えることに非常に熱心であることに感銘を受けました。そのように、日本人は文化財を魅力的に保存し、それが観光客にとって魅力的な場所となり、多くの観光客がそれを見に訪れることにより、観光という産業が成り立っていることを知り、インドネシアにも取り入れたいと思いました。このように日本のもともとの文化を守りながらも、変化を受け入れる日本人の強さを知ることができました。

◆シンガポール 学生

今回の日本訪問は多くの驚きがあつて、素晴らしい体験となりました。自分はあまり社交的な性格ではないのですが、今回の訪日中は、自分自身をオープンにして多くの人々と交わることができました。日本人はとても礼儀正しく素晴らしい人たちで、学ばなくてはならないことが沢山あると思いました。その一つは、心から人を歓迎する点です。地方自治体表敬の時、村の職員の方々は私たちを迎えに外で待っていてくれましたし、白馬高校では私たちを見送るため、学生たちは制服のまま寒い屋外まで出てきてくれました。ホームステイ先のお父さんとお母さんは、私たちが寒くないか、お腹がすいていないかなど常に気を配り、もてなしてくれました。また、私たちが今まで行ったことのない、温泉やスキー場などに連れて行ってくれました。スキー場では、一緒に雪だるまを作ったり、雪合戦をしたりして遊びました。本当に忘れられない経験ができました。また必ず日本を訪れたいと思っています。

◆マレーシア 社会人

日本の様々なメディア企業に訪問し、特に都内放送局のスタジオ見学を特に楽しむことができました。最先端技術を駆使し、メディアのプロとして、彼らがどのように世界の重大ニュースを報道しているのかを目の当たりにし、目を見張りました。また、日本のメディア企業もオンラインやデジタルメディアの出現を含む、マレーシアと同様な課題に直面しており、今後の発展のために取り組んでいることを知ることができ、とても参考になりました。

5. 受入れ側の感想

◆学校交流 担当者

とても礼儀正しい学生たちで、本学学生との交流を和やかにすることができて良かったです。日本人学生、本学の留学生との交流の場を設けることができ、相互の国際交流と親善が実現したことは大変意義深いことでした。本学学生との交流プログラムの中で、最後にやった、チーム対抗のゲームがとても盛り上がったように、訪問側の学生と受入側の学生が、何か共通のことに一緒に取り組むことを通じて、相互理解や信頼が深まるように思いました。短い訪日期間中の学校交流のため、限界はありますが、今後もこのような機会があれば有意義だと思います。

◆ホストファミリー

今までの受け入れ経験も楽しかったですが、今回の学生は、特に印象深かったです。帰り際に“さよならを言いたくない”という言葉が皆に言われ、とても胸が熱くなりました。夕食 2 回の時間は、いつも会話がはずみ、笑い声が家中に響きました。日本の家庭料理を心から喜び、美味しいと言って食べてくれたことが、何より嬉しかったです。

◆学校交流 日本人高校生

海外の学生と交流する機会は初めてだったので少し緊張しましたが、習字ゲームなどを通して日本の文化を知ってもらえることができ、とても良かったです。参加した日本人の学生も訪日団も全員がとても楽しそうにしていたのが印象的でした。このような交流に機会を頂き、とても良かったです。ありがとうございました。

6. 参加者の対外発信

 Like Comment Share 6 Seen by 19 people. Kenny Ho I hope you like the kaya from Singapore Mariko Higuchi! 😊 4 hours ago · Like · 1 · Reply Choon Hian Hope you and Otosan like the Singaporean landmark souvenirs, Okasan Mariko	 drjisolana Otaru Tenguyama Ropeway ♥ zulfahimi, alifsyafiq and 58 others drjisolana 17th DECEMBER 2016 - I am at Tenguyama. Will come back for skiing one day.. Ahaks.. ❄️❄️❄️❄️❄️ Thank you Mr & Mrs Ito... 😊😊 There are some people who live in a dream world, and
ホームステイについて (Facebook) シンガポールのお土産気に入ってくれるといいな。	北海道で雪体験 (Instagram) 小樽天狗山についての発信。天狗山にいます。スキーをしにまた来ます。
About Homestay (Facebook) Hope you and Otosan like the Singaporean Landmark souvenirs, Okasan.	About Experience Snow in Hokkaido (Instagram) I am at Tenguyama. Will come back for skiing one day.

 ♡ いいね ! 58件 defrina_marbun Discussion!!! At Takushoku University. #berharap suatu saat nanti bisa dapet beasiswa S2 disini.. Wkwkwk 4日前・翻訳を見る	 Ashish Yadav added 13 new photos — with Pratik Bagul and 6 others. December 22, 2018 · @ UMI-HOTARU(the Tokyo bay aqua line) visit. #jenesys2016 #Tokyo diaries. #into the wild #fnds... See More
学校交流 (Instagram) 拓殖大学の学校交流ディスカッション この大学で修士課程の奨学金がもらえたら良いなあ !	アクアライン (Facebook) 東京湾アクアラインにある海ほたる訪問
Indonesia (Instagram) About School Exchange at Takushoku University.I wish I could get scholarship for master degree course at this university.	Tokyo bay aqua line (Facebook) UMI-HOTARU(Tokyo bay aqua line) visit

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

 ACTION PLAN – Cultural Awareness ✓ Promote Japanese culture through cultural meets ✓ Spread awareness of customs through sovereigns to acquaintances ✓ Convey Japanese values and principles  ACTION PLAN – Technological Advancements Research & Development: ○Encourage undergraduate students to take part in cutting-edge research and pursue higher study in Japan ○Implement automation of surgical equipment and procedures. ○Study about aeronautical advancements in depth with environment-friendly approach.	 Loka karya Hasil Kegiatan Program Jenesys 2016 oleh Mahasiswa Universitas Darma Persada Dua Kegiatan Menonjol 1. Kunjungan ke Universitas ▶ Takushoku University ▶ Osaka International University 2. Bertemu Mr. Fukuda Yasuo  Kunjungan ke Universitas di Jepang Tiga Hal Menarik dari kunjungan ke Universitas di Jepang 1. Spirit of Communication
インド 帰国後、今回の参加者全員が、SNS もしくは	インドネシア ①日本に関する広報誌、学校新聞定期的発行

直接、友人や家族などに、下記の内容(主に日本での経験と気づき)を伝えそして推進していく。 ・日本の文化と習慣と価値観 ・日本の土木工学を基礎とした建築物のモデルと展示物の作成 ・インドのビジネスに日本の質のよいカスタマーサービスを取り入れるように奨励	②JENESYS プログラム参加者同窓会の組織化 詳細: ① 今回のプログラム参加者が、今後のJENESYSプログラム参加候補者や一般市民などにむけて、<u>学校新聞は月1回、広報誌は3か月に1回の周期で発行する。</u> ② 今回のプログラム参加者帰国後一か月以内に、大学内に過去のプログラム経験者に呼びかけ、大学単位の同窓会設立をする。
<u>India ACTION PLAN Presentation</u> After returning to India, we will promote the following items (mainly about our experience and awareness in Japan) to our friends, family, and so forth directly or via SNS. ・ Japanese culture, customs, value, and principals ・ Exhibit models of architectures and displays based on Japanese civil engineering ・ Encourage companies in India to introduce a high quality of Japanese customer service as a business model.	<u>Indonesia ACTION PLAN Presentation</u> At latest 1 month after returning to Indonesia, we will ① Publish <u>periodic newsletter(every 3 months) and newspaper(every month)</u> featuring our experience through JENESYS ② Establish JENESYS alumni community The detail: ① All of us will work on issuing them toward candidates for the next JENESYS and the public in Indonesia. ② At the university all of us will call for establish JENESYS alumni community toward ex participants on JENESYS.
	

シンガポール

アクションプラン・プラン発表

理由

- ・間違った概念を正す・自己改革・再来日の可能性

どのように

- ・SNS (Facebook や Instagram など) で発信
- ・周囲の人々に話す

Singapore ACTION PLAN Presentation

WHY? “Importance of Sharing”

- ・Possible misconceptions
- ・Improve ourselves
- ・Visiting opportunity

HOW?

- ・SNS: Facebook, Instagram, and so forth
- ・Conversations